



LIONS MANSION

News Release



Family First. もっと自由に。ずっと快適に。

2007年10月1日

各 位

株式会社大京
執行役グループ広報部長 落合 英治

2007年度グッドデザイン賞（建築・環境デザイン部門）

「ザ・ライオンズ池田」「ライオンズタワー半田」「グランフォート鎌倉山ノ内」

3プロジェクトが同時受賞

株式会社大京（本社：東京都渋谷区、社長：田代 正明）が開発供給した3つのプロジェクトが、本日（1日）、財団法人日本産業デザイン振興会が主催する「2007年度グッドデザイン賞（建築・環境デザイン部門）」を受賞いたしましたので、お知らせいたします。

受賞物件

- 「ザ・ライオンズ池田」…………… 「居住者や地域の方の五感に響く緑水空間」をテーマに、敷地には既存樹木を可能な限り配し、地域にも開かれた散策路や広場のある地域共生型集合住宅の計画
- 「ライオンズタワー半田」…………… 快適な都市型住宅と公共性ある空間を提供し、半田市に潜在している魅力ある街のポテンシャルを顕在化させることを意識しながら計画
- 「グランフォート鎌倉山ノ内」… 北鎌倉の地が守り育ててきた文化をデザイン面で継承すると同時に、集合住宅がコミュニティとしての求心性とシンボル性を獲得できるよう計画

受賞物件の主な特徴と評価コメント

「ザ・ライオンズ池田」は大阪教育大学・池田分校のキャンパス跡地（約3万6,000㎡）を開発したもので、大学のアプローチだったイチョウとヒマラヤスギの並木道をそのままの雰囲気で残した提供公園（約1,100㎡）を手始めに、「五感に響く緑水空間」をテーマとした従来とは異なるデザイン手法をとりました。「せせらぎの路」や「緑彩の水辺」に面したテラスは、地盤のレベル差や植栽・水、防犯センサーを柵の変わりとし、テラスの手摺は可能な限り低く開放性を高くしました。

また、地域住民や多世代の人々が集うことができる施設（保育ステーションやクリニックセンター、ミニ店舗等）を緑地や水辺、広場と融合させ、オープンなランドスケープ計画とすることで、地域交流、世代交流を誘発させることができ、地域に開かれた新しいコミュニティの形成を提案しました。

こうした取り組みが評価され、審査委員会からは公開コメントとして、「なによりも緑の多い大学分校跡地の立地という条件に恵まれた環境である。凝った作庭でなく、既存の樹木を一部移植しながら、もとの並木や自然な木々の豊かさ、敷地の緩やかな高低差を利用した親水緑道は現風景を感じさせながらみごとに新しいランドスケープへと継承させている。車庫の配置や導線などへの配慮もよくデザインされている。周辺に開かれたオープンスペースの中を様々な世代の子供達が闊達に遊んでいる姿が印象的である。」と評されました。

「ライオンズタワー半田」は、中心地として活力が失われつつあった知多半田駅前の再生をねらいとして計画された「知多半田駅前地区市街地再開発事業」の一環で、商業施設、公共施設、住宅、駐

車場からなる 17 階建ての複合ビルです。名鉄河和線「知多半田」駅とペデストリアンデッキで直結した建物の低層階には、ショッピングモールや金融機関などの店舗に加え、子育て支援などを行う市民交流センター、市営駐車場が併設するなど、当地区における土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新を図り、これにより半田市の玄関口としてふさわしい街づくりを推進しました。

こうした取り組みが評価され、審査委員会からは公開コメントとして、「多岐にわたる複雑なプログラムをうまくまとめあげ地域の活性化に貢献している。特に住戸はゆったりとしたバルコニーを持ち、眺望を生かした住まいが実現されている。バルコニーや駐車場のデザインが豊かなファサードを作り上げている。」と評されました。

「グランフォート鎌倉山ノ内」は、鎌倉・山ノ内の地にある伝統を色濃く今に伝える街にあって、「守ること」と「新しくつくること」という 2 つを正面に据え、これを同時に実現できる建築とランドスケープをめざしました。この地の風景や水音等と共に「渡る・分け入る」等の行為が複合したものと捉え、これをデザインすることで文化面でも地域の財産となるよう考えました。

こうした取り組みが評価され、審査委員会からは公開コメントとして、「階段状にセットバックした緑化テラスによって、建物が緑豊かな鎌倉の街並みにしっくりと溶け込んでいる。緑化テラスは住む人々にとっても緑を楽しめる豊かな空間となっていることだろう。中庭は、湧き水や孟宗竹を活用し、古き良き鎌倉とモダンテーストをマッチさせた洒落たデザインとなっている。」と評されました。

グッドデザイン賞

「グッドデザイン賞」は、1957 年に通商産業省によって設立された「グッドデザイン選定制度」を継承し、1998 年より財団法人日本産業デザイン振興会の主催事業として運営する、日本で唯一の総合的デザイン評価・推奨制度です。これまで 50 年にわたり、新しい時代の文化と生活を創造することを目的に「より豊かなライフスタイル」と「良いビジネス」を導く運動として展開され、今日では国内外の多くの企業や団体が参加しています。また「グッドデザイン賞」受賞のシンボルである「G マーク」は良いデザインを示す象徴として広く一般に親しまれています。

「ライオンズマンション」で知られる当社は、おかげさまでマンション発売戸数第 1 位の座を 29 年連続で堅持し、すでに約 30 万世帯の方々にお住まいいただくまでになりました。基本品質を重視した商品のご提供を続けてきたことが、日本で最も多くのお客さまのご支持に結びつき、マンション事業において当社が揺るぎない地位を築けたことにつながったものと信じております。

私ども大京グループはその地位に安住することなく、グループ全社で「家族」が快適に過ごせることを第一に考える「Family First.」を掲げ、より高品質な住まいとサービスを提供し、さらには「住文化」の未来を創造することを目指し、お客さまの生活向上や社会に貢献してまいります。

また、私たち大京グループは、グループ各社がそれぞれの専門分野において質の高いサービスをお届けするだけでなく、グループ全体の強固なネットワークを駆使した安心のサポート体制を確立しています。情報やノウハウの共有だけでなく、お客さまのライフステージに合わせたきめ細かいトータルサポートを可能にし、永い期間にわたって価値を守るお手伝いをしていきます。

Family First. もっと自由に。ずっと快適に。

マンションという住まいが、いきいきとした「家族の物語の舞台」であり続けることをねがい、私たちは家族の幸せを第一と考えるお客さまのために、ライオンズマンションならではの提案を続け、実行してまいります。

「ザ・ライオンズ池田」概要

➤ 「五感に響く緑水空間」をテーマにした地域共生型集合住宅

- (1) 池田に相応しい集合住宅を実現するために、池田の自然を反映した、水と緑のデザインを住棟配置に取り入れながら、住宅と自然との融合を図る。
- (2) 都市の記憶として、敷地内に残る大学の並木道の雰囲気や良好な樹木を可能な限り残し、新しい環境への継承を図る。そして、居住者のみならず、地域にも開かれたまちとし、地域共生を目指す。
- (3) 居住者や地域住民の五感に響く「親水・親緑空間」をデザインとして反映。

➤ 物件概要

- ・所在地：大阪府池田市城南3丁目1番15号
- ・事業主・売主：株式会社大京
- ・設計・監理：株式会社東畑建築事務所・株式会社日建ハウジングシステム設計共同企業体
- ・施工：大末建設株式会社
- ・構造・規模：鉄筋コンクリート造、全12棟・地上2～15階建て
- ・総戸数：680戸
- ・敷地面積：35,608.82 m²
- ・開発区域面積：36,710.13 m²（提供公園面積1,101.31 m²を含む）
- ・建築面積：14,531.56 m²
- ・建築延面積：78,493.70 m²
- ・着工日：2005年5月20日
- ・竣工日：2007年3月29日

敷地配置図と地域にも開放された緑水空間の繋がり





いこいの丘



緑彩の水辺



想い出の並木公園（旧大学の並木道）



ガーデンカフェ



せせらぎの路

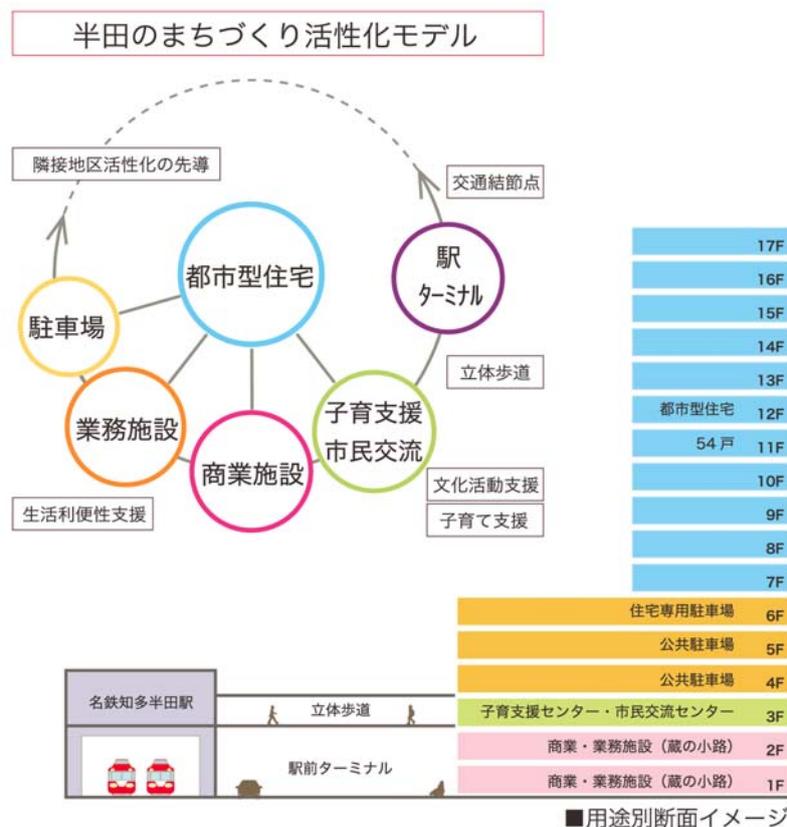
「ライオンズタワー半田」概要

➤ 知多半田駅前地区市街地再開発事業

- (1) 地元専門店による商業施設の導入、法定容積を使い切らない計画等、半田市の身の丈に合った計画による賑わいの創出。
- (2) 当物件を鉄道、バス、マイカー等の各インフラの結節点として位置づけ、地域の方々の交流の活性化にふさわしい場を設える。
- (3) アーバンリゾートライフを住戸のテーマに掲げ、半田市のコアゾーンでの都市居住を楽しめる魅力を仕掛ける。

➤ 物件概要

- ・所在地：愛知県半田市広小路町 90 番地
- ・事業主・売主：株式会社大京
- ・設計・監理：株式会社アール・アイ・エー
- ・施工：鴻池・八洲共同企業体
- ・構造・規模：鉄筋コンクリート造一部鉄骨造、地下1階・地上17階建て、共同住宅付店舗
- ・総戸数：住宅施設 55 戸（住居 54 戸、コミュニティルーム（集会室）1 戸）＋店舗・駐車場
- ・敷地面積：6,131.78 m²（従前地の登記簿）
- ・建築確認対象敷地面積：5,267.83 m²（仮換地面積）
- ・建築面積：3,757.87 m²
- ・建築延面積：25,848.41 m²
- ・着工日：2004 年 12 月 10 日
- ・竣工日：2006 年 7 月 27 日





知多半田駅前のランドマーク



バルコニーが作り出す豊かな表情



街と光と演出するルーバー



左：黒板塀の街並みをイメージした商業空間



右：テントルーバーのリズミカルな表情



夜空に架かるペDESTリアンデッキ

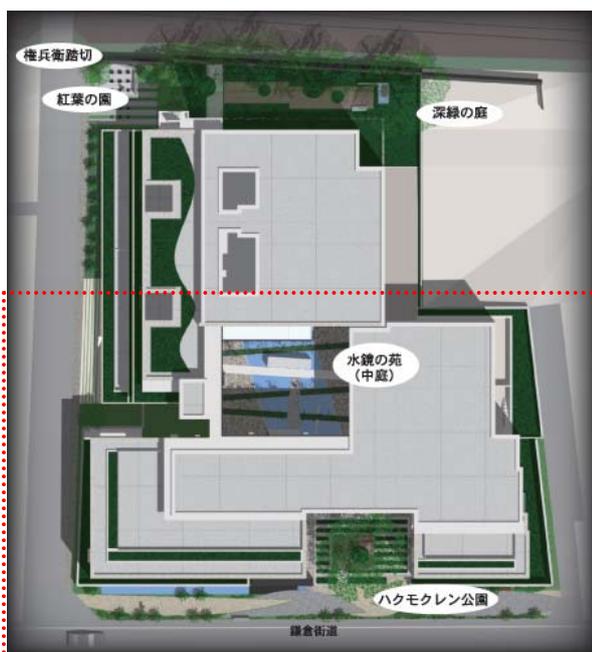
「グランフォート鎌倉山ノ内」概要

➤ 「守ること」と「新しくつくること」を同時にめざした建築とランドスケープ

- (1) 既存樹の保存方法や地下水の利用方法は、楽しく接することができると共に、自然に対する畏敬の念が感じられるようなものとし、地域およびこの集合住宅の共有のシンボルとなるような形態とする。
- (2) 公共空間の整備にあたっては「水の流れ」、「緑」、「地域に特徴的な塀の形や色」等、北鎌倉らしい要素を象徴的に取り込み、地域の人々や観光客がゆっくりと散策し、憩うことができるものとする。
- (3) 湧き水を利用した水面と竹による庭園において、山に分け入るような奥行き感と静寂さを感じさせる。さらに、日本の伝統と同時に近代美術館に象徴されるモダンデザインの両方が息づく鎌倉を表現する。

➤ 物件概要

- ・所在地：神奈川県鎌倉市山ノ内 571 番地 1
- ・開発プロデューサー・売主：株式会社大京
- ・デザイン監修：有限会社船田アーキテクト
- ・設計・監理：株式会社環境デザイン計画
- ・施工：東鉄工業株式会社
- ・構造・規模：鉄筋コンクリート造、地下2階・地上4階建て
- ・総戸数：60戸
- ・敷地面積：3,101.42 m² (登記簿)
- ・建築確認対象敷地面積：3,185.86 m²
- ・建築面積：2,071.90 m²
- ・建築延面積：7,827.47 m²
- ・着工日：2005年 4月 11日
- ・竣工日：2006年 4月 24日



ランドスケープ



メインエントランス



中庭



階段状にセットバックしたバルコニー



紅葉の園：権兵衛踏切に再現された黒堀



深緑の庭：既存の大木を保存



湧き水を利用した疏水

以 上

このニュースリリースに関するお問い合わせ先
 株式会社大京 グループ広報部広報室（奥山・関山）TEL：03-3475-3802